広報たるみずお便り

読者の思い

いつもお便りありがとうございます！

お便りは一部割愛させていただいております

垂水南の交流拠点の完成が今からとても楽しみです。たるみず元気プロジェクトも私達がこれから70才前後を迎える中、とても心強い施策であると思います。これからの垂水市に、地元住民としてとても期待しています。（垂水市在住／ヒサリン／60代女性）

◀ ヒサリンさん、お便りありがとうございます。垂水市では、観光や経済発展を図ることを目的に浜平地区に地元住民や観光客など大人から子どもまでみんなが楽しめる新たな拠点施設を整備中です。今月号では、その愛称募集も掲載させていただきました。ぜひご応募ください。また、たるみず元気プロジェクトにつきましては、先月号よりプロジェクトに関わる大学の先生方のコラムを掲載させていただいております。住み慣れた地域で元気に暮らし続けるため、どのような取組がおこなわれているか、先生方にお話しを聞いています。今後ともぜひご愛読と垂水市の取組へご参加をよろしくお願いいたします。

広報誌の内容は整理されていて、分かりやすいのですが、少し深見のある記事もあるといいと思います。市民、地域の話題を取り上げてください。（鹿屋市在住／カピックン／60代男性）

◀ カピックンさん、広報誌へのご意見ありがとうございます。今後の広報誌づくりの参考にさせていただきます。今月号まちの話題では、市民の方々のご活躍やゴールデンウィークに行われたイベント等についてご紹介させていただきました。今後ともご愛読いただく皆様にまちの様子を感じ、楽しんで読んでいただける広報誌づくりを目指し、努力してまいります。

災害シーズンを迎えました。垂水市は、災害がよく起こるというマイナスイメージがあります。その様な現状のなか垂水市は民間、官との連携を大切にしていることが本誌で良く分かりました。熊本県での大震災では水、電気は当然のことながら避難先の駐車場確保や給油（ガソリン等）不足が一番大変だったようです。公用車のガソリンが入れられなくては活動もできません。これらを踏まえた協定も必要かと思います。（鹿屋市在住／さすらいの宗やん／50代男性）

◀ さすらいの宗やんさん、お便りありがとうございます。垂水市では安心安全なまちづくりを目指し、さまざまな防災の取組を行っております。先月号では、災害情報の連携を図るために行われた国土交通省九州整備局大隅河川事務所との間で結ばれた協定についてご紹介させていただきました。これは、国道や砂防等の状況が把握でき、より迅速かつ正確な避難情報を発令するための情報が得られるものです。今後も広報誌等を通じて、垂水市が行う安心安全なまちづくりへの取組をご紹介できればと思いますので、ご愛読のほどよろしくお願いいたします。

今回も特集を興味深く読ませていただきました。中でも、市制60周年を喜び合う年にしたいとの願いから「喜」という文字を市長さんが漢字にするなど、各課長が漢字一文字を揚げて語りかけておられる写真は実に素晴らしいです。市制60周年を迎えるにあたっての記念行事等の紹介記事も始まりましたね。楽しみにしています。（鹿児島市在住／MASA／70代男性）

◀ MASAさん、お便りありがとうございます。垂水市では、市制60周年を迎えるにあたり、市民の方々をはじめ、たくさんの方々と喜び合えるよう、記念式典での市民表彰などさまざまなイベントを計画しております。今月号では、NHKのど自慢をご紹介いたしました。この機会にぜひ垂水市にお越しいただければと思います。

今年はツツジを見に来られたお客さんが声を揃えて最高にきれいで感激しましたと言われました。ここ数年、とてもきれいに咲き、地元の方々も、自慢、誇りに思っています。垂水市の観光地の先がけである高峠に市も力を入れて下さっているのを感じます。私も垂水市を始め、大隅半島のPRをしたいです。（垂水市在住／ねこのたま／50代男性）

◀ ねこのたまさん、お便りありがとうございます。今年の高峠は、鮮やかなツツジのピンク色で染まり、とてもきれいでした。今月号の絶妙景観に掲載させていただきましたが、撮影の日は天候もよく例年以上にたくさんの人が訪れているようでした。季節により織り成す垂水市の風景をご愛読いただく皆様にお届けできればと思っています。

お便りお待ちしております。（詳しくは裏面をご覧ください。）

お便り＆市長へのメッセージ

1 広報誌を読んだご感想や、市長・市政に対するメッセージなど何でも好きなことをお書きください。

2 お便りを紙面内でご紹介させていただいてもよろしいですか？　（　はい　・　いいえ　）

※ペンネーム記載の方はペンネームで、ご本名のみ記載の方はイニシャルでご紹介させていただきます。

※個人情報の取扱い

個人情報は、お便りのご紹介、プレゼントの発送及び統計資料作成以外の目的では使用いたしません。

※お便りはＷＥＢサイトからでも受付可能！

広報誌へのお便りは、垂水市公式 WEB サイトからでもお送りいただけます！お便りお待ちしております！

◎垂水市公式 WEB サイト
⇒市政の動き ⇒広報・広聴
⇒広報誌　⇒広報誌お便り